

学校訪問シリーズ112

# 大分市立明野北小学校から学ぶ 学校経営から学ぶ

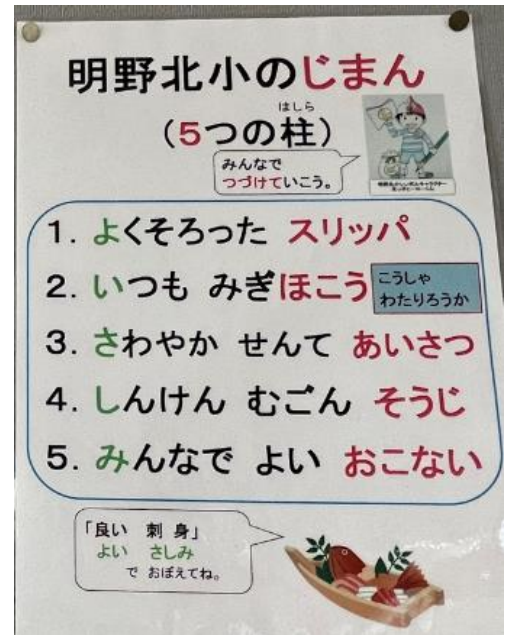
学校の教育目標「豊かな心をもち、共に学び合い支え合う心身ともにたくましい子どもの育成」を達成するため、4部会がそれぞれ重点目標や取組指標を定め、毎月1回の分掌部会で検証・改善を行っています。

また、主任には若い教員を選び、ベテランの副主任が支えるような体制をつくることで、人材育成を行いつつ見直しをもって実践を行っています。

そのようなことから、これまで行ってきた「スマイルカード」の取組も、今年度からはカードをもらった子どもが相手に返事を返す双方向の取組へ進化しています。

さらに、コロナ禍や熱中症対策等で十分行えなかった体力向上においては、一日一汗運動や隣の天然塚公園を使ったクロスカントリー等を行う等、学校の強みを生かした独自の実践を行っています。

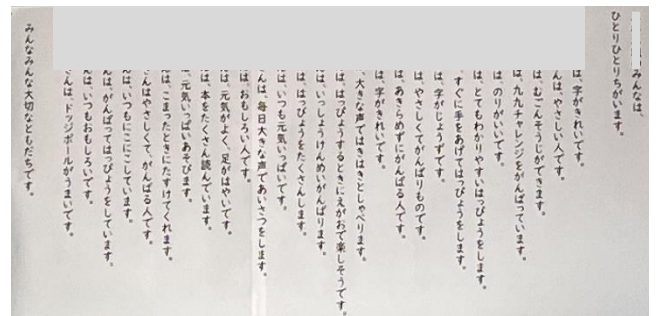
今後は、それぞれの実践の目的を明確にするため、協議の際にも出された「伝え合う力、表現力」のような、教科横断的な資質・能力を、教職員や地域の方と共に協議を通して定めてはいかがでしょうか。



## 授業から学ぶ

参観した授業では、テンポの良い活動が多く仕組まれており、学び合いの時間も子ども達は目的をもって行っていました。

今後は、教師の立ち位置については、子ども達を俯瞰的に見ることで、個々の子どもの様子や、学び合いの内容等を形成的に評価し、次の活動に活かされるとよいと感じました。



NO.588 2022年12月 大分市立明野北小学校

## よく考える子

自分の考えと友達のを比べてみる。共通点や相違点が明確になり、新たな課題が見つかる。考えることが楽しくなる。



NO.589 2022年12月 大分市立明野北小学校

## 思いやりのある子

「すごいよ!」「頑張ったね」「そうなんだ!」・・・相手を見て拍手をするのは、そのような思いを伝えるため。



NO.590 2022年12月 大分市立明野北小学校

## たくましい子

みんなの前で発表するのは勇気がいる。でも、応援してくれる友達がいるから、自然と手が挙がる。やる気になる。